



## 令和4年1月14日(金) 静岡県下田市と 「御用邸所在地友好都市協定」を締結しました。

葉山町と下田市（静岡県）は、皇族のご静養地として、豊かな自然、美しい景観という価値を共有してきました。この価値をさらに高め、住民にとってもより暮らしやすい自治体を目指し、令和4年1月14日（金）下田市において「御用邸所在地友好都市協定」締結しました。また、下田市は那須町とも「御用邸所在地友好都市協定」を締結し、御用邸所在地の3市町による「御用邸がとりもつ友好都市の輪」が出来ました。

今後それぞれの自治体の特色を活かし、さまざまな分野で相互連携することで、まちづくりを推進してまいります。



### ◆協定締結式

日時：令和4年1月14日（金） 午前10時から

（下田市市制施行50周年記念式典内で実施）

場所：下田市民文化会館 大ホール（静岡県下田市四丁目1-1）

出席者：下田市

市長 まつき 松木 しょういちろう 正一郎

議長 たきうち 滝内 ひさお 久生

那須町

町長 ひらやま 平山 ゆきひろ 幸宏

議長 いげざわ 池澤 のぶあき 昇秋

葉山町

町長 やまなし 山梨 たかひと 崇仁

議長 まちでら 待寺 しんじ 真司

## ◆今後の交流に向けて

### 【葉山町長】

これまでも下田市、那須町とは改元や皇族のご成婚の際に情報交換を行うなどの繋がりはあったが、今後はこれが友好都市という形として明確なものになった。

“御用邸があるまち”として繋がった3市町であるが、御用邸はあくまできっかけだと思っている。

これからは、別荘のある町、静養の町である3市町に共通する豊かな自然や美しい景観、そしてそこに住む方々が町の品格を大事にできるよう、行政はもちろん、住民同士でも様々な交流を行っていきたい。

### 【下田市長】

下田市では、総合計画においても“つながる”をキーワードに事業を進めている。ITの世界では「ネットワークが世界を変える」などとも言われているが、下田市としても、御用邸をきっかけにした、観光、文化、教育など様々な場面で、葉山町、那須町とつながっていきたいと考えている。

### 【那須町長】

現存する3つの御用邸がある町が友好都市となったということで、観光等の側面で全国へ発信することができると思っている。

また、御用邸があることの理由の一つに地盤が安定していることも挙げられる。そうした防災上のメリットなども伝えて聞きたい。

交流に関しては、子どもたちがスポーツなどを通じて行うものがあると良いと思う。